

## 第1号議案 令和5年度 事業報告の件

令和5年度の各部の事業について以下のとおり実施したことを報告する

### 企 画 部

#### 1. 諸会議の運営事務

(1) 総会		令和5年 5月 27日 (土)	大妻女子大学講義室
(2) 法人理事会	第1回	令和5年 5月 13日 (土)	大妻女子大学研修室
	第2回	令和5年 11月 25日 (土)	大妻女子大学研修室
	第3回	令和6年 2月 16日 (金)	大妻女子大学研修室
(3) 運営委員会	第1回	令和5年 5月 27日 (土)	中止
	第2回	令和5年 11月 10日 (金)	香川県・高松市
(4) 支部理事会	第1回	令和5年 5月 27日 (土)	資料のみ配付
	第2回	令和5年 8月 7日 (月)	京都府・京都市
	第3回	令和6年 2月 17日 (土)	リモートによる開催
(5) 研究会	第1回	令和5年 5月 27日 (土)	大妻女子大学講義室
	第2回	令和6年 2月 17日 (土)	リモートによる開催
(6) 事務局会・部長会			
	事務局会	令和5年 4月 11日 (火)	大妻女子大学研修室
		令和5年 5月 9日 (火)	大妻女子大学研修室
	部長会	令和5年 6月 13日 (火)	事務局
	事務局会	令和5年 7月 11日 (火)	大妻女子大学研修室
		令和5年 9月 12日 (火)	大妻女子大学研修室
	部長会	令和5年 10月 10日 (火)	事務局
	事務局会	令和5年 11月 7日 (火)	大妻女子大学研修室
		令和5年 12月 12日 (火)	大妻女子大学研修室
	部長会	令和6年 1月 9日 (火)	事務局
	事務局会	令和6年 2月 13日 (火)	大妻女子大学研修室
	部長会	令和6年 3月 12日 (火)	事務局

#### 2. 研究大会・教育経営研修会・オンライン研修会・地域応援事業

- (1) 第71回全国幼児教育研究大会京都大会 (ハイブリッド開催)  
期日：令和5年 8月 7日 (月)・8日 (火)  
会場：京都テルサ・京都市立中京もえぎ幼稚園
- (2) 第44回全幼研教育経営研修会 (香川)  
期日：令和5年 11月 11日 (土)  
会場：香川県高松市 レクザムホール (県民ホール)
- (3) オンライン研修会  
期日：令和5年 9月 9日 (土) 13:30~15:00  
講師：東京大学先端科学技術研究センター先端研フェロー/ボードメンバー  
日立製作所名誉フェロー 小泉 英明 氏  
※10月17日 (火) ~12月25日 (月)まで本会ホームページにてオンデマンド配信

#### (4) 地域応援事業

滋賀支部が中心となり近畿地区で実施

期日：令和6年1月13日（土）

場所：大津市生涯学習センター

講演：「みんな大好き！お話の世界を楽しもう！」

講師：絵本作家 長谷川 義史 氏

※2月23日（金）～25日（日）の3日間、全幼研ホームページの会員専用ページにて配信

### 3. 研究助成制度

(1) 研究奨励…研究奨励金：10万円

助成件数：該当なし

(2) 研究助成…研究助成金：5万円

助成件数：1件

○申請者：八洲学園大学 准教授 小関 慶太（神奈川）

研究テーマ「潜在保育者の現場復帰のためのライフストーリー法を用いた調査」

### 4. 諸事業の企画・検討

(1) 全幼研ワクワクプロジェクト研修会

5支部（秋田・群馬・滋賀・兵庫・香川）において実施

(2) 幼稚園教諭等の処遇改善等加算Ⅱに係る研修（キャリアアップ研修）

○道府県の教育委員会より認定された研修団体に受講証明書発行

令和5年度…12支部（北海道・茨城・神奈川・静岡・愛知・京都・大阪・兵庫・奈良・徳島・香川・熊本）

(3) 倫理審査委員会…研究助成・委託研究

(4) その他 諸事業の運営補助、資料の作成等

## 研 修 部

### 1. 第71回全国幼児教育研究大会京都大会

(1) 期 日 令和5年8月7日（月）・8日（火）

(2) 開催地 京都府京都市

(3) 内 容 ハイブリッド開催

ア. 大会主題 「一人一人のウェルビーイングを求めて

—多様性を認め合い、つながり、学び合う生活—」

イ. 施設公開・保育公開園

A 京都教育大学附属幼稚園 D 学校法人光明学園光明幼稚園

B 京都市立楊梅幼稚園 E 学校法人泉涌寺学園泉山幼稚園

C 亀岡市立幼稚園 F 京都先端科学大学附属みどりの丘幼稚園・保育園

ウ. 全体会 ○講話 「幼児教育の現状と課題」

講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課長 藤岡 謙一 氏

○講演 「いけばな —自然と共に生きる—」

講師 未生流笹岡家元・京都市教育委員会委員 笹岡 隆甫 氏

- エ. 分科会
- |       |                       |    |                                     |    |         |
|-------|-----------------------|----|-------------------------------------|----|---------|
| 第1分科会 | 自分らしく生きる（ハイブリッド開催）    | 講師 | 聖徳大学                                | 教授 | 河合 優子 氏 |
| 第2分科会 | 共に生きる                 | 講師 | 名古屋学芸大学                             | 教授 | 津金美智子 氏 |
| 第3分科会 | 幼保小の学びをつなげる（ハイブリッド開催） | 講師 | 港区教育委員会事務局学校教育部教育人事企画課<br>幼児教育担当専門官 |    | 小久保篤子 氏 |
| 第4分科会 | 社会とつながる               | 講師 | 神戸大学大学院                             | 教授 | 北野 幸子 氏 |
| 第5分科会 | 仲間と共に学びを深める           | 講師 | 京都教育大学                              | 教授 | 古賀 松香 氏 |
| 第6分科会 | ワークショップ「親子 いけばな体験」    | 講師 | 未生流笹岡家元・京都市教育委員会委員<br>笹岡 隆甫 氏       |    |         |
- (4) 参加費 会 員 6,000 円 会 員 外 12,000 円 学生会員 1,000 円
- (5) 参加者数 802 名

## 2. 第44回全幼研教育経営研修会（香川）

(1) 期 日 令和5年11月11日（土）

(2) 開催地 香川県高松市

(3) 内 容

ア. 研究主題「一人一人のウェルビーイングを求めて

—子どもたちを守り、育て、伸ばす園経営—

イ. 全体会

①講話 「幼児教育の現状と課題」

講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 課長 藤岡 謙一 氏

②提案 ○「すべてのこどもたちのために—地域・保護者とともに—」

栃木：学校法人さくら学園さくら認定こども園 園長 永田 文子 氏

○「子どもを包む幸せを求めて—つながりの中で育てよう—」

兵庫：認定こども園神戸親和大学附属親和幼稚園

園長補佐 上木 美佳 氏

③協議

④講演 「協働力を高める組織マネジメントのために」

講師 鳴門教育大学大学院 教授 佐々木 晃 氏

(4) 参加費 会 員 5,000 円 会 員 外 8,000 円 学生会員 1,000 円

(5) 参加者数 204 名

## 3. 研究会

第1回 期日 令和5年5月27日（土）

講演 「幼児教育の現状と課題」

講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 課長 藤岡 謙一 氏

第2回 期日 令和6年2月17日（土） リモート開催

講演 「幼児教育の現状と課題」

講師 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官

(併) 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 教科調査官 平手 咲子 氏

#### 4. テーマ検討委員会

研究大会の研究主題・分科会テーマ・内容、協議の観点、司会・提案支部一覧などについて検討し、役員部長会・事務局会に提案

(1) 令和6年度 第72回全国幼児教育研究大会愛知大会

(2) 令和7年度 第73回全国幼児教育研究大会滋賀大会

### 調査研究部

#### 1. 出版物の作成

「事例で見る多文化共生保育 外国人幼児等の受入れと保護者支援(仮)」の作成  
3年間の委託研究を生かして、外国人受入れのある現場で活用できる資料の作成  
2025年7月 チャイルド本社より発行予定

#### 2. 調査研究の推進

令和5年度文部科学省委託研究の推進

「幼児教育施設の機能を生かした幼児の学び強化事業」

調査研究テーマ「教育課題に関する調査研究」

調査研究課題「幼児教育アドバイザーの役割と研修の在り方

－資質能力の向上を目指す研修プログラムの作成に向けて－

リーフレットの作成

#### 3. 研究紀要72号の企画・編集・発行

3,500部発行 第71回全国幼児教育研究大会京都大会で配布

(1) 調査研究報告 (令和4年度文部科学省委託研究の成果物より要約)

「幼稚園における外国人幼児等の受入れに関する研修プログラムの開発及び研修資料の作成」

・本研究は、外国人幼児等の受入れの実態と課題を明らかにし、外国人幼児等の受入れに関する研修プログラムの開発を目的として3年間にわたり研究を進めてきた。

<研修プログラム>

- ・基礎理論編 言語・文化的に多様な背景を持つ子どもたちが共に過ごせる保育
- ・テーマ別研修 多文化共生の学級経営－多様性を受け止め、育ち合う学級づくり－
- ・テーマ別研修 入園受入れ時の対応と保護者支援
- ・テーマ別研修 外国人幼児等の言葉を育む－小学校での生活や学習を意識して－
- ・テーマ別研修 実践事例から学ぶ園の特性に応じた保育  
－園の実情に即した活用に向けて－

・園内研修を進めるにあたって

(2) 提言「幼稚園における外国人幼児等の受入れに関する研修プログラムの開発及び研修資料の作成」の成果を活用する上で 東洋大学大学院 教授 内田 千春 氏

(3) 支部研究情報 各支部の研究テーマ等の集約

#### 4. 令和5年度委託研究の成果発表

第71回全国幼児教育研究大会京都大会にて委託研究の成果を発表した。

## 広 報 部

### 1. 「若竹」85号発行

- (1) 発行時期 令和5年8月
- (2) 部 数 A4版カラー 4,000部
- (3) 配 布 ・第71回全国幼児教育研究大会京都大会で配布。大会不参加の会員、その他の関係者には本部事務局より各支部長宛に送付後、会員・関係者に配布
- (4) 内 容 ・論説「ヒトが幸福を感じながら生きていくために必要なこと」  
執筆者 京都大学大学院 教授 明和 政子 氏
- ・ズームイン 令和5年度総会・研究会報告  
理事紹介 高森 大乘 氏  
ご挨拶 文部科学省初等中等教育局幼児教育課  
教科調査官 平手 咲子 氏
- ・遊びのヒントあれこれ 「秋田の冬の遊び」  
秋田：学校法人山王学園認定こども園山王幼稚園・保育園
- ・大会予告 第44回全幼研教育経営研修会（香川）  
第72回全国幼児教育研究大会愛知大会
- ・オンライン研修会のご案内 令和5年9月9日（土）

### 2. 「若竹」86号発行

- (1) 発行時期 令和6年2月
- (2) 部 数 A4版カラー 4,000部
- (3) 配 布 支部長・支部理事・支部理事会参加者に、資料と一緒に郵送。会員、関係者には本部事務局より各支部長に送付し、会員・関係者に配布。
- (4) 内 容 ・論説「ウェルビーイングと幼児教育」  
執筆者 慶應義塾大学大学院 教授 前野 隆司 氏
- ・大会報告 第71回全国幼児教育研究大会京都大会  
第44回全幼研教育経営研修会（香川）
- ・支部だより 関東甲信越地区 東京支部
- ・大会予告 第72回全国幼児教育研究大会愛知大会

### 3. ホームページについて

- ・広報部内のICTチームを中心に、全幼研ホームページの改善策を考え、これからの全幼研のホームページの在り方について検討を進めた。分かりやすく活用しやすい情報発信を目指し、会員の活用、会員増加につながるよう考える。

## 第2号議案 令和5年度 収支決算報告・監査報告の件

定款39条に基づき、令和5年度収支決算について、以下のとおり報告する

### 貸借対照表

令和6年 3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	8,241,672	6,454,457	1,787,215
未収金	3,603,461	3,214,682	388,779
仮払金	0	95,400	△ 95,400
流動資産合計	11,845,133	9,764,539	2,080,594
2. 固定資産			
(1)基本財産			
普通預金(基)	0	0	0
定期預金(基)	19,000,000	19,000,000	0
定額貯金(基)	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	24,000,000	24,000,000	0
(2)特定資産			
周年事業引当資産(特)	600,000	400,000	200,000
特定資産合計	600,000	400,000	200,000
(3)その他固定資産			
什器備品	170,408	340,811	△ 170,403
保証金	800,000	800,000	0
その他固定資産合計	970,408	1,140,811	△ 170,403
固定資産合計	25,570,408	25,540,811	29,597
資産合計	37,415,541	35,305,350	2,110,191
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
預り金	29,660	59,474	△ 29,814
仮受金	0	5,000	△ 5,000
流動負債合計	29,660	64,474	△ 34,814
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	29,660	64,474	△ 34,814
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	19,000,000	19,000,000	0
指定正味財産合計	19,000,000	19,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(19,000,000)	(19,000,000)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	( 5,000,000)	( 5,000,000)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 600,000)	( 400,000)	( 200,000)
正味財産合計	37,385,881	35,240,876	2,145,005
負債及び正味財産合計	37,415,541	35,305,350	2,110,191

## 正味財産増減計算書

令和 5年4月1日から令和 6年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増減 (A - B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	281	141	140
②特定資産運用益	0	0	0
③受取会費	11,550,000	12,340,000	△ 790,000
④事業収益	10,743,016	10,123,000	620,016
⑤受取寄附金	5,006,000	5,000,000	6,000
⑥雑収益	129	129	0
<b>経常収益計</b>	<b>27,299,426</b>	<b>27,463,270</b>	<b>△ 163,844</b>
(2) 経常費用			
①事業費	20,123,169	18,654,453	1,468,716
給料手当	2,996,770	2,130,435	866,335
臨時雇賃金	110,000	0	110,000
法定福利費	206,236	254,656	△ 48,420
旅費交通費	1,731,416	548,696	1,182,720
通信運搬費	1,821,921	1,657,359	164,562
減価償却費	110,762	50,247	60,515
消耗品費	2,473,536	1,196,208	1,277,328
修繕費	0	0	0
印刷製本費	2,172,627	2,733,819	△ 561,192
光熱水料費	120,631	108,521	12,110
賃借料	5,265,027	6,175,485	△ 910,458
保険料	0	13,728	△ 13,728
諸謝金	979,656	1,646,854	△ 667,198
租税公課	520	520	0
支払助成金	400,000	100,000	300,000
渉外費	530,568	223,560	307,008
会議費	330,236	137,462	192,774
支払手数料	873,263	1,676,903	△ 803,640
②管理費	5,031,252	4,849,857	181,395
役員報酬	560,000	640,000	△ 80,000
給料手当	1,613,644	1,147,157	466,487

法定福利費	111,050	137,121	△ 26,071
会議費	166,952	156,124	10,828
渉外費	1,890	1,890	0
旅費交通費	436,028	418,602	17,426
通信運搬費	683,869	823,511	△ 139,642
減価償却費	59,641	27,055	32,586
消耗品費	204,496	115,185	89,311
修繕費	0	0	0
印刷製本費	53,741	40,224	13,517
光熱水料費	64,954	58,434	6,520
賃借料	612,612	715,125	△ 102,513
保険料	0	7,392	△ 7,392
諸謝金	0	42,000	△ 42,000
租税公課	280	280	0
支払手数料	462,095	519,757	△ 57,662
<b>経常費用計</b>	<b>25,154,421</b>	<b>23,504,310</b>	<b>1,650,111</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	2,145,005	3,958,960	△ 1,813,955
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>2,145,005</b>	<b>3,958,960</b>	<b>△ 1,813,955</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>2,145,005</b>	<b>3,958,960</b>	<b>△ 1,813,955</b>
一般正味財産期首残高	16,240,876	12,281,916	3,958,960
一般正味財産期末残高	18,385,881	16,240,876	2,145,005
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	19,000,000	19,000,000	0
指定正味財産期末残高	19,000,000	19,000,000	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>37,385,881</b>	<b>35,240,876</b>	<b>2,145,005</b>



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定率法、平成20年4月1日以後に取得したものについては定率法によっている。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 会計方針の変更

該当なし。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(基)	19,000,000	0	0	19,000,000
定額貯金(基)	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	24,000,000	0	0	24,000,000
特定資産				
周年事業引当資産(特)	400,000	200,000	0	600,000
小計	400,000	200,000	0	600,000
合計	24,400,000	200,000	0	24,600,000

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金(基)	19,000,000	14,000,000	5,000,000	—
定額貯金(基)	5,000,000	5,000,000	0	—
小計	24,000,000	19,000,000	5,000,000	—
特定資産				
周年事業引当資産(特)	600,000	0	600,000	0
小計	600,000	0	600,000	0
合計	24,600,000	19,000,000	5,600,000	0

### 5. 担保に供している資産

該当なし。

### 6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	968,539	798,131	170,408

### 7. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

### 8. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

### 9. 重要な後発事象

該当なし。

## 附 属 明 細 書

### 1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（基）等	24,000,000	0	0	24,000,000
	基本財産計	24,000,000	0	0	24,000,000
特定資産	周年事業引当資産 （特）	400,000	200,000	0	600,000
	特定資産計	400,000	200,000	0	600,000
その他固定資産	什器備品	340,811	0	170,403	170,408
	その他固定資産計	340,811	0	170,403	170,408

財 産 目 録  
令和 6年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	現金	手元保管	運転資金として	22,951
	普通預金	みずほ銀行 虎ノ門支店	運転資金として	7,247,981
	通常貯金	ゆうちょ銀行	運転資金として	813,000
	定期預金	みずほ銀行 虎ノ門支店	運転資金として	157,740
	未収金	文部科学省	委託事業未収金	3,603,461
流動資産合計				11,845,133
<b>(固定資産)</b>				
基本財産				
	定期預金(基)	みずほ銀行 虎ノ門支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	19,000,000
	定額貯金(基)	ゆうちょ銀行	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	5,000,000
特定資産				
	周年事業引当資産(特)	みずほ銀行 虎ノ門支店	周年事業のための特定費用準備資金として毎年定額を積み立てている。	600,000
その他固定資産				
	什器備品	事務局PC2台		170,408
	保証金	事務所保証金		800,000
固定資産合計				25,570,408
資産合計				37,415,541
<b>(流動負債)</b>				
	預り金	役員・従業員に対するもの	源泉所得税・特別徴収住民税	29,660
流動負債合計				29,660
固定負債合計				0
負債合計				29,660
正味財産				37,385,881


# 監査報告書

令和6年4月16日


公益社団法人  
全国幼児教育研究協会  
理事長 福井直美 殿

公益社団法人全国幼児教育研究協会

監事

田中久天 

監事

加久田乾一 

私たちは、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度における会計及び業務の監査を行ったので、次のとおり報告致します。

## 1. 監査方法の概要

- 1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- 2) 業務監査について、理事等から業務の報告を聴取するとともに、事業報告書並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査意見

- 1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び附属明細書は、会計帳簿金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示していると認める。
- 2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- 3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

## 第3号議案 令和6年度事業計画の件

令和6年度の各部の事業について以下のとおり実施する

### 企画部

#### 1. 諸会議の運営事務

(1) 総会		令和6年	5月25日(土)	大妻女子大学講義室
(2) 法人理事会	第1回	令和6年	5月11日(土)	大妻女子大学研修室
	第2回	令和6年	11月16日(土)	大妻女子大学研修室
	第3回	令和7年	2月21日(金)	大妻女子大学研修室
(3) 運営委員会	第1回	令和6年	5月25日(土)	大妻女子大学研修室
	第2回	令和6年	11月30日(土)	リモートまたは書面
(4) 支部理事会	第1回	令和6年	5月25日(土)	大妻女子大学講義室
	第2回	令和6年	8月1日(木)	愛知・名古屋市
	第3回	令和7年	2月22日(土)	大妻女子大学講義室
(5) 研究会	第1回	令和6年	5月25日(土)	大妻女子大学講義室
	第2回	令和7年	2月22日(土)	大妻女子大学講義室
(6) 事務局会・部長会				
	事務局会	令和6年	4月16日(火)	大妻女子大学研修室
		令和6年	5月14日(火)	大妻女子大学研修室
	部長会	令和6年	6月11日(火)	事務局
	事務局会	令和6年	7月9日(火)	大妻女子大学研修室
		令和6年	9月10日(火)	大妻女子大学研修室
	部長会	令和6年	10月8日(火)	事務局
	事務局会	令和6年	11月12日(火)	大妻女子大学研修室
		令和6年	12月10日(火)	大妻女子大学研修室
	部長会	令和7年	1月14日(火)	事務局
	事務局会	令和7年	2月4日(火)	大妻女子大学研修室
	部長会	令和7年	3月11日(火)	事務局

#### 2. 研究大会・地域活性事業・地域応援事業・オンライン研修会

##### (1) 第72回全国幼児教育研究大会愛知大会

期日：令和6年8月1日(木)・2日(金)

会場：全体会 岡谷鋼機公会堂(名古屋市公会堂)

分科会 名古屋国際会議場

##### (2) 地域活性事業 出前講演会 IN 沖縄

期日：令和6年11月9日(土)

会場：沖縄女子短期大学

##### (3) 地域応援事業 秋田支部

##### (4) オンライン研修会

・令和6年9月頃に開催予定

・詳しくはホームページや支部長を通してお知らせします。

### 3. 研究助成制度

幼児教育の振興と充実を図ることを目的に、本会の理念をご理解いただいた幼児教育関係個人・団体で、幼児教育に関する研究に対し、審査の上研究助成を行う。

#### (1) 研究奨励

研究奨励金：10万円

助成件数…1件

期 間：令和6年4月～令和7年3月

募 集：令和6年4月～令和6年5月末

報 告：令和7年度研究紀要74号にて報告

#### (2) 研究助成

研究助成金：5万円

助成件数…2件

期 間：令和6年4月～令和7年3月

募 集：令和6年4月～令和6年5月末

報 告：A4用紙2枚程度の報告書提出

### 4. 諸事業の企画・検討

#### (1) 「全幼研ワクワクプロジェクト研修会」

・希望する8支部において実施（先着順）

#### (2) 「幼稚園教諭等の処遇改善等加算Ⅱに係る研修」

・都道府県の教育委員会より研修団体として認定を受けた支部に「研修受講証明書」を発行

#### (3) 倫理審査委員会…研究助成・他

#### (4) 総会、支部理事会、その他、諸事業の運営補助、資料の作成等

## 研 修 部

### 1. 第72回全国幼児教育研究大会愛知大会

(1) 期 日 令和6年8月1日(木)・2日(金)

(2) 開催地 愛知県名古屋市

(3) 内 容 ハイブリッド開催

ア. 大会主題「一人一人のウェルビーイングを求めて

ー子どもの育ちを未来につなげるー」

イ. 全体会 講話「幼児教育の現状と課題」

講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 課長 前田 幸宣 氏

講演「動物園で生物多様性を考える」

講師 名古屋市東山動物園 教育普及等担当主幹 白木 康雄 氏

ウ. 施設公開・保育公開園

A 愛知教育大学附属幼稚園 D 名古屋市立第三幼稚園

B 名古屋市立第一幼稚園 E 名古屋文化幼稚園

C 名古屋市立第二幼稚園 F 学校法人熊澤学園

幼保連携型認定こども園若松幼稚園

エ. 分科会 第1分科会 子どもにとっての遊びを考える

第2分科会 主体性を育む魅力的な環境づくり

第3分科会 乳幼児期の学びを未来につなげる

第4分科会 一人一人のよさが発揮される学級経営（ハイブリッド）

第5分科会 教職員が生き生きとした魅力あるチームづくり

第6分科会 ワークショップ「親子で作って遊ぼう」

(5) 参加費 会 員 6,000 円 会員外 12,000 円 学生会員 1,000 円

(6) 申し込み受付人数 850 名

## 2. 研究会

第1回 期日 令和6年5月25日(土)

講演 「幼児教育の現状と課題」

講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 課長 前田 幸宣 氏

第2回 期日 令和7年2月22日(土)

講演 未定

講師 未定

## 3. テーマ検討委員会

研究大会の研究主題・分科会テーマ・内容、協議の観点、司会・提案支部一覧などについて検討し、役員部長会・事務局会に提案する。

(1) 令和7年度 第73回全国幼児教育研究大会滋賀大会

(2) その他、今後の研究大会開催に向けた推進について

### 調査研究部

#### 1. 出版物の作成について

「事例で見る多文化共生保育 外国人幼児等の受入れと保護者支援（仮）」の作成

※令和7年7月 滋賀大会で宣伝・販売予定

#### 2. 調査研究の推進

令和6年度文部科学省委託研究の承認

「幼児教育の学び強化事業」

##### ・調査研究課題

教育課題に関する調査研究

「園と共に歩む幼児教育アドバイザーのための研修動画の作成」

##### ・研究の目的

幼児教育アドバイザーの資質向上と各幼児教育施設への支援の充実を目的として、訪問支援や公開保育における協議会の運営方法など具体的な支援の方法に関する研修動画を作成する。

### 3. 研究紀要 73 号の企画・編集・発行

3,500 部発行 第 72 回全国幼児教育研究協会愛知大会で配布

#### (1) 調査研究報告

「教育課題に関する調査研究」(令和 5 年度文部科学省委託研究の成果物より要約)

調査研究課題 「幼児教育施設の機能を生かした幼児の学び強化事業」

「幼児教育アドバイザーの役割と研修の在り方

－資質能力の向上を目指す研修プログラムの作成に向けて－」

- ・ 幼児教育アドバイザーに求められている職務、役割を明らかにし、資質能力を高めるための研修資料リーフレット「園と共に歩む幼児教育アドバイザーを目指して～よさや可能性に気付く風を吹かせよう!～」の活用について説明を記載

#### (2) 研究・研修報告

〈寄稿〉 東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻 修士 2 年 令和 6 年 3 月卒業  
伊藤 音々 氏

〈研究発表園〉 港区立麻布幼稚園 (東京)

〈研修報告〉 令和 5 年度「全幼研ワクワクプロジェクト研修会」

#### (3) 支部研究情報 各支部の研究テーマ等の集約

## 広 報 部

### 1. 「若竹」87 号発行

- (1) 発行時期 令和 6 年 8 月
- (2) 部 数 A4 版カラー 4,000 部 (予定)
- (3) 配 布 ・ 第 72 回全国幼児教育研究大会愛知大会で配布。会員・関係者には本部事務局より各支部長宛に送付後、支部長より会員・関係者に配布予定
- (4) 内 容 ・ 論説 タイトル未定  
・ 執筆者 EVOL 株式会社代表取締役 CEO 前野マドカ 氏  
・ ズームイン 総会・研究会報告、理事・監事紹介  
ご挨拶 文部科学省初等中等教育局幼児教育課長  
前田 幸宣 氏  
・ 遊びのヒントあれこれ 沖縄支部  
・ 大会予告 第 73 回全国幼児教育研究大会滋賀大会

### 2. 「若竹」88 号発行

- (1) 発行時期 令和 7 年 2 月
- (2) 部 数 A4 版カラー 4,000 部 (予定)
- (3) 配 布 支部理事会参加者に配布。会員、関係者分は本部事務局より各支部長に送付し、支部長より配布予定



- (4) 内 容
- ・ 論説 未定
  - ・ 大会報告 第 72 回全国幼児教育研究大会愛知大会
  - ・ 事業報告 地域応援事業 秋田支部  
地域活性事業 出前講座 IN 沖縄
  - ・ 支部だより 未定
  - ・ 大会予告 第 73 回全国幼児教育研究大会滋賀大会

### 3. ホームページについて

- ・ 昨年度立てた改善計画を基に、ホームページ担当関係者と連携し、トップページをはじめ、構成を見直し、分かりやすく活用しやすいホームページにリニューアルし、会員増加にもつなげる。

## 第4号議案 令和6年度 収支予算の件

定款38条の規定に基づき、令和6年度収支予算について、以下のとおりとする

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

科 目	当年度予算 (A)	前年度予算 (B)	増減 (A-B)
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	1,000	1,000	0
預金利息等	1,000	1,000	0
②特定資産運用益	0	0	0
預金利息等	0	0	0
③受取会費	11,600,000	11,760,000	△ 160,000
個人	6,500,000	6,570,000	△ 70,000
団体	4,300,000	4,390,000	△ 90,000
法人	800,000	800,000	0
④事業収益	9,020,000	10,745,000	△ 1,725,000
参加費収益	9,020,000	10,745,000	△ 1,725,000
協賛金収益	0	0	0
⑤受取寄附金	5,000,000	5,000,000	0
⑥雑収益	0	0	0
印税等	0	0	0
銀行預金等	0	0	0
<b>経常収益計</b>	<b>25,621,000</b>	<b>27,506,000</b>	<b>△ 1,885,000</b>
(2) 経常費用			0
①事業費	20,376,000	20,103,000	273,000
給料手当	2,535,000	3,010,000	△ 475,000
臨時雇賃金	348,000	110,000	238,000
法定福利費	234,000	215,000	19,000
旅費交通費	2,243,000	1,740,000	503,000
通信運搬費	2,480,000	1,842,000	638,000
減価償却費	0	0	0
消耗品費	1,872,000	2,502,000	△ 630,000
修繕費	0	0	0
印刷製本費	2,122,000	2,160,000	△ 38,000
光熱水料費	124,000	114,000	10,000
会議費	280,000	331,000	△ 51,000
賃借料	5,030,000	5,270,000	△ 240,000
渉外費	385,000	527,000	△ 142,000
諸謝金	1,000,000	1,000,000	0
支払手数料	963,000	882,000	81,000
支払助成金	760,000	400,000	360,000
雑費	0	0	0
②管理費	5,354,000	5,063,000	291,000
役員報酬	720,000	600,000	120,000
給料手当	1,365,000	1,620,000	△ 255,000
法定福利費	126,000	116,000	10,000
会議費	180,000	160,000	20,000
法人理事会	50,000	20,000	30,000
運営委員会費	30,000	0	30,000
事務局会費	100,000	140,000	△ 40,000
旅費交通費	619,000	439,000	180,000
法人理事会	120,000	100,000	20,000
監事監査	12,000	12,000	0
運営委員会費	150,000	0	150,000
事務局会費	260,000	195,000	65,000
通勤交通費	77,000	132,000	△ 55,000
通信運搬費	926,000	700,000	226,000
減価償却費	0	0	0

消耗品費	140,000	226,000	△ 86,000
修繕費	0	0	0
印刷製本費	60,000	54,000	6,000
光熱水料費	67,000	61,000	6,000
賃借料	630,000	615,000	15,000
渉外費	25,000	2,000	23,000
諸謝金	0	0	0
支払手数料	496,000	470,000	26,000
雑費	0	0	0
経常費用計	25,730,000	25,166,000	564,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 109,000	2,340,000	△ 2,449,000
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 109,000	2,340,000	△ 2,449,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 109,000	2,340,000	△ 2,449,000
一般正味財産期首残高	9,548,109	10,223,329	△ 675,220
一般正味財産期末残高	9,439,109	9,548,109	△ 109,000
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	△ 5,000,000	5,000,000
当期指定正味財産増減額	0	5,000,000	△ 5,000,000
指定正味財産期首残高	19,000,000	14,000,000	5,000,000
指定正味財産期末残高	19,000,000	19,000,000	0
III 正味財産期末残高	28,439,109	28,548,109	△ 109,000

## 第5号議案 役員改選の件

定款21条、22条に基づき、下記の役員候補者を役員として選出することを提案する

### 法人理事・監事候補者一覧

理事候補者名簿（アイウエオ順）

秋山 仁	東京理科大学 名誉教授
新山 裕之	CES（株）自然教育研究センター 自然解説員
小野 和哉	聖マリアンナ医科大学 教授
加藤 篤彦	(一財) 全日本私立幼稚園幼児教育機構専務理事 武蔵野東学園長（小学校長・幼稚園長）
桑原 淳子	日本女子大学 特任教授
小山 洋子	認定特定非営利活動法人 おやじ日本 事務局長
高森 大乘	台東区教育委員会 委員
田淵 恵	幼児教育映像制作委員会事務局
中井 清津子	びわこ学院大学 教授
福井 直美	十文字学園女子大学 非常勤講師

監事候補者名簿（アイウエオ順）

小野 賢二	小野賢二税理士事務所
中戸川 誠	中戸川誠税理士事務所

## 第6号議案 定款の改定の件

定款13条の規定に基づき、次の通り「定款」を変更する

本会では幼児教育だけでなく、乳児保育・教育にも取り組むようになり、『第2章 目的及び事業』に表記されている条文中の「幼児教育」という文言を「乳幼児教育」と変更する。